

各 位

令和 5 年 3 月 17 日
日本原子力研究開発機構
敦 賀 事 業 本 部

「ふげん」復水配管からの水の漏えいについて

3月14日16時58分頃、ふげんの原子炉補助建屋廃棄物処理室（管理区域）1階の床面に設置してある漏えい検知器の警報が発報したため、現場を確認したところ、同室にあるアスファルト固化装置の解体に向けて切断した復水配管に取り付けてあった閉止プラグが外れ、水が漏れていることを確認しました。その後、直ちに、復水移送ポンプを停止し、17時22分に水漏れは停止しました。漏れた水の量は約13.4 m³であり、床面の排水目皿から床ドレンサンプ等に全て回収しました。

なお、漏れた水の放射能濃度は検出限界値未満でした。この事象による環境への放射能の影響はありません。

閉止プラグが外れた原因を調査した結果、配管の表面にできる閉止プラグの噛みこみ痕が適切に取り付けた場合と比較してわずかであることから、閉止プラグを取り付けた際の締め込みが不十分であったことが原因と推定しました。

対策として、同型の閉止プラグを取り付ける場合は、締め付け後に閉止プラグの噛みこみ状態を確認する手順を追加するなど、確実な閉止となるような措置を講じることとします。

新型転換炉原型炉ふげんの廃止措置にあたっては、安全確保を最優先に、立地地域並びに国民の皆さまのご理解を得ながら、着実に進めてまいります。

以 上

問合せ先： 敦賀事業本部 地域共生・広報課 電話番号 0770-21-5026
